

学校給食食材料費の高騰への対応について

学校給食の食材料費は、保護者の皆様からいただく学校給食費によって賄っており、その中で、国が定める学校給食実施基準に定められた各種栄養素の摂取基準に基づき学校給食を提供しているところです。

しかし昨今、新型コロナウイルス感染症等の影響による物価上昇に伴い食材料費が高騰していることから、学校給食費だけでは学校給食の質を維持することが厳しい状況となっています。

このため、令和4年度と令和5年度に、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、東大和市から「学校給食食材料費高騰対応助成金」を交付することで、保護者の皆様の負担が増やさずに学校給食の質の維持を図る取り組みを実施しました。

取組み内容

各年度に、以下の金額の助成金を東大和市から学校給食会計に交付しました。

- ・令和4年度 22,515,000 円
- ・令和5年度 48,788,000 円

助成の経緯

令和4年度は、令和4年第2回東大和市議会定例会（令和4年6月開催）において助成金 22,515,000 円を計上する補正予算が可決されたことを受けて、東大和市から学校給食会計に交付しました。

令和5年度は、令和5年第1回市議会定例会（令和5年2月・3月開催）において助成金 33,157,000 円を計上する補正予算が可決されましたが、これを令和5年度に繰り越し、令和5年度分として市から学校給食会計に交付しました。さらに、令和5年第2回市議会定例会（令和5年6月開催）において助成金 15,631,000 円を追加で計上する補正予算が可決されたことから、それも市から学校給食会計に交付しました。このため、令和5年度は合計 48,788,000 円を助成しています。